

# フォト句会21年1月度成績

開催日:1月12日(火)

時 間:15時半~17時

場 所:セー104号室

出席者:6名

写真出題:大月

食事会: 中止



御題写真

# 付け句

- 1) ラッセルのかき分けあとに**福寿草** 清水 勝  
季節感にややズレがあるが、詩情がある。
- 2) 駅弁と**熱爛**を手に夜汽車待つ 松田 昌康  
積雪で遅れがちの列車を待つ風景。
- 3) 白銀を讃えるのみの**都会人** 清水 勝  
雪景色を愛でるのは都会人だけ、現地では？
- 4) **凍**れても**凍**えるもんか**凍**豆腐 三 春  
凍の字を三通りに読んだ教養。

A winter scene at a shrine. The foreground is covered in a thick layer of snow. In the middle ground, there is a traditional Japanese building with a dark wooden frame and a white roof, partially covered in snow. To the right, a torii gate is visible, also covered in snow. In the background, there are snow-covered evergreen trees and a utility pole. The sky is overcast and grey.

立春や五尺の雪も

綻んで(和彦)



行く道の先の模様も

禅問答(健夫)

小鳥らの

集まってくる。

木守柿(昌康)





分身と心に刻む

夢の刻（進一郎）



寒雀一家そろって餌を待つ(アキヤ)

太平楽

青空高く

蛸の尻(浩平)



## 自由題寸評:

1) 立春や五尺の雪も綻んで 大月 和彦

立春とはいえようやく雪が緩み始めた雪国の神社。

2) 行く道の先の模様も禅問答 下山 健夫

画面の構成と句とのつながりが良い。

3) 小鳥らの集まってくる木守柿 松田 昌康

早春のメジロの動静を上手にとらえた。

4) 分身と心に刻む夢の刻 長尾 進一郎

画面と句のつながりがよく判らない難解な作品。

5) 寒雀一家そろって餌を待つ 中村 晃也

正月で餌をくれる家人が起きてこない。

6) 太平楽青空高く蛸の凧 大越 浩平

正月らしい太平楽な作品。

ご清聴を感謝します。

コロナに負けずに頑張ろう！

ペン・フォト句会